

2022年2月1日

日本フードシステム学会
会員各位

教育支援プログラム委員会委員長
廣政 幸生

日本フードシステム学会
2021年度ウインタースクールのご案内

解氷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。下記の通り、2021年度ウインタースクールをZoomにて開催致します。是非、受講生のご推薦をお願い申し上げます。なお、受講者には、受講修了証を授与します。

記

○日時：2022年2月26日（土）9時30分～15時30分

○開催方法：Zoom ミーティング
申込いただいた方にZoomリンク等必要情報を後日送付致します。

○実施目的：食品企業における最先端の製品・技術開発や経営戦略について、社会科学を中心にした観点から学ぶ

○スケジュール（予定）：

9:30	受付開始
9:45～10:00	開会・ガイダンス
10:00～11:00	講義（三菱食品マーケティング本部）
11:00～12:00	講義（三菱食品マーケティング本部）
12:00～13:00	昼休み
13:00～14:10	グループワーク
14:10～14:40	グループワーク発表・質疑・フィードバック
14:40～14:50	全体フィードバック
14:50～15:00	閉会

○講師・テーマ等：

- ・北濱利弘氏（三菱食品マーケティング本部 戦略研究所 主幹）
「経済社会、生活者の変化と食品メーカーの生き残り策」
- ・正木渉氏（三菱食品マーケティング本部 戦略研究所 課長）
「市場縮小時代の食品卸売業 → 新たな求心力創造への挑戦」

○募集定員：10名程度（応募者多数の場合は、委員会で選考させていただきます）

- 参加資格：学部2年生から博士後期課程1年生までの意欲ある学生。
フードシステム論またはそれに類する科目の既修者が望ましい。
参加希望者は指導教員からの推薦が必要です（会員1名あたり1名の学生を推薦することができます。なお、一つの大学に複数名の会員がいる場合は、複数名の学生を推薦することが可能です）。推薦した会員は、当日のZoomでの参観（グループワークを除く）が可能です。
- 参加条件：ガイダンスから閉会までのすべてのワークショップに参加しなければなりません。参加者は、規律ある行動が求められ、開会后、入室はできません。
- 授業形式：講師と受講生とが参加するワークショップ形式
- 申込方法：参加希望者（学生）が別紙の「参加申込書」に必要事項を記入してください。その上で、指導教員がこの申込書を2月14日（月）までに、教育支援プログラム委員会・佐藤（sato.shohei@nihon-u.ac.jp）宛、Eメールでお送りください。メールのタイトルは「日本フードシステム学会サマースクール参加申込」としてください。学生による直接の申し込みはできません。
- 選考結果：選考結果は2月19日（土）までに推薦者へメールで連絡します。

以上